

2019年7月

学園通信



帝京ロンドン学園
Teikyo School
Framework road,
Wexham,
Buckinghamshire
SL2 4QS

終業式 7月5日(金)

学校長挨拶

今学期も今日が最後になりました。今学期を振り返って見ましょう。

4月に新しい1年生が14人入学してきました。2年生、3年生は24人と多くなりましたので、2クラスずつにしました。1クラスの人数は12人ずつと少なくなりました。

4月には入学式に続いて直ぐに遠足があり、1年生はロンドン市内の見学、2・3年生は国会議事堂の見学などに行きました。

5月には1年生はブライトンで英会話とホームステイの勉強をしました。2年生はイタリアに、3年生はスペインに、それぞれ勉強の旅行に行きました。

6月には体育祭があり、赤白同点で共に優勝という珍しい得点になりました。

7月には期末考査とウインブルドンにテニスの見学でした。

いろいろな行事を通して皆さんは様々な勉強をしたと思います。

私は2年前の9月1日からこの学校の校長になりました。私は今までに、小学校46年、中学校12年、高等学校8年、大学6年と教えてきて、教師生活を60年過ごしてきました。日本全国で使っている学校図書の教科書も書いていました。

私はもう82歳になりました。耳も悪くなり、anyとmanyの区別も出来なくなりました。日本語の加藤と佐藤も聞き分けられなくなりました。昔は記憶力も良かったのですが、今では生徒全員の名前を覚えることも出来なくなりました。そこで、ちょうど2年経つ8月31日に、この学校の校長を辞めて日本に帰ることに致しました。

私はこの学校の在任中に、慶應の卒業生、十文字高校の卒業生、公立の中学の卒業生など、いろいろな学校の卒業生が合計30人ほど、私に会いに来てくれました。そればかりではありません、帝京ロンドン学園の卒業生で20歳になった人とも日本で会って食事をする事になっています。

人間は生まれたばかりの時には何も出来ません。馬は生まれてすぐに歩けます。猿は生まれてすぐにお母さん猿に抱まって移動することも出来ます。しかし人間は生まれて1年ほど経たないと歩くことも出来ませんが、1年ほど経つと色々覚えたりして、進歩が素晴らしいです。そして、それ以上に体力・思考力などが著しく伸びるのは高校生時代です。皆さんの今です。これから頭も体も心も鍛えて、やがて世界で活躍する人に育てていただきたいと思います。今までありがとうございました。



生徒会役員、寮執行部役員選挙 6月23日(月)

2学期からスタートする新生徒会・寮執行部の役員を投票で選ぶ選挙が、各学年から選出された選挙管理委員による進行の元、緊張した雰囲気の中で行われました。立候補者は今後の生徒会、寮執行部をどのように改革し、運営していきたいかを堂々と発表していました。(千晶)



2019年度 体育祭 6月15日

6月15日に体育祭が行われました。4月から練習を重ねてきた学年対抗ダンスでは、全学年が甲乙つけ難い素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。楽しそうにまとまりあるダンスを見せてくれた1年生、アップテンポな曲に躍動感溢れるダンス、そして組体操を取り入れた2年生。その中で、フォーメーションを変えたり、難しい踊りに挑戦するなどハイレベルなダンスを見せてくれた3年生が投票の結果、貴録の1位を獲得しました。順調に競技が進む中、終盤に雨が降ってくるというアクシデントで一時中断を余儀なくされましたが、生徒たちはそれにもめげずに最終種目の全員リレーを走り抜きました。みんなが一番注目した赤白チーム対抗の結果は、354対354という本校史上初の同点両チーム優勝という劇的な幕切れでした。生徒が一生懸命走る姿、最後は皆が笑顔になるという素晴らしい結果に感動した一日でした。(山田)



水曜コース PYO 6月26日(水)

英国理解コースの生徒の授業でイギリスのPYO(Pick your own)について学習し、実際にPYO農場に行ってきました。PYOでは色々な種類のフルーツや野菜が季節に合わせて育てられていて、自分で好きな物を取ってきて計り買いをするシステムになっています。この日は苺、さくらんぼ、さやいんげんがありました。日本でもイチゴ狩りを体験したことがない生徒がほとんどで、楽しい体験が出来ました。学園に帰ってきて皆で美味しい苺を食べた後に、チャリティーのためにも苺にチョコソースをかけて販売しました。今学期は気候が良かったため外に出て英国の自然にたくさん触れることが出来ました。来学期はロンドンの博物館、美術館、マーケットなどについて学習したいと考えています。(久保)



水曜コース (Maina コース)

Maina コースは最後の外出にカトリック教会を訪問しました。キリスト教とはどういう宗教なのか、神とJesusのお話を中心に聞かせてもらいました。また、一般的な教会の中にはどのようなものがあり、それぞれ何を意味しているのか等をそれぞれ紹介してもらいました。牧師さんをはじめ、多くの方がホームレスの方々に食事や寝る場所を提供し、地域の一員として活動しているというお話に、帝京生達は心を打たれたのではないのでしょうか。これで宗教学習は終わりになります。訪れた礼拝場所で出会った人の人たちも、温かく笑顔で帝京生を迎えてくれ、とてもポジティブかつ優しい言葉ばかりをかけてくれました。

今回の学習を通し、宗教に違いはありながらも地域の一員、国の一員、世界の一員として共に尊重し合い、助け合うという気持ちが更に深まってくればと期待したいです。

(Maina)

サッカーコース

サッカーコース・部では学期末考査最終日にチームミーティングを行いました。

1学期間の振り返りを行い、新しいチームになり初めは息が合わない面もありましたが少しずつ歯車が合ってきて先日行われた試合では昨年度の州大会覇者のチームに5 - 1で勝利することができました。また夏休みには大阪でチーム合宿を行い、日頃の活動が日本の高校生にどれだけ通用するのかを試すいい機会にしたいと思っています。

2学期に入ると例年同様、州大会に向けてのリーグ戦が始まります。夏休み期間、チームで集まるのは合宿の期間しかありませんが、以前に越山トレーナーからいただいたトレーニングメニューなどを活用して個人でも身体を動かしてほしいと思います。

最後になりますが、保護者の皆様、今学期も本学園サッカーコース・部の活動にご協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。(三谷)



水曜コース (水泳コース)

水泳コースの生徒たちは1学期の間、一生懸命泳ぎ続け、全員合わせての総泳距離が34,600mになりました。これはおよそ学校からロンドン中心街までの距離です。みんな本当によく頑張ったと思います。

6月19日(水)には、ウィンザーのテムズ川沿いにあるウォーターパークへ行って、思いっきり遊んできました。

(千晶)



水曜コース volunteer 6月26日(水)

Students from the Wednesday afternoon Volunteer in the Community course made brownies and muffins to sell to staff and students at Teikyo. Students from Mari Kubo's course also donated some freshly picked strawberries and altogether they managed to raise over £35 for charity. The students decided to donate the money to the Barnardo's charity shop where they had been working for the past few weeks. (Richard)



Fulmer Day 6月22日(土)

学園の隣にあるフルマー村のお祭りに、国際文化交流委員のメンバーが参加しました。お祭りでは通りが閉鎖され、パイ屋、アクセサリー屋、花屋、バーガー屋など、多くの出店がありました。本校からは折り紙、書道、焼き鳥、バターコーンのお店を出しました。近所のイギリス人が自分の名前が漢字で書かれた書道を楽しんでくれたり、ビールのおつまみに焼き鳥を注文してくれたり、大繁盛でした。本校の生徒たちが子供たちに一生懸命折り紙を教えたり、売込みをしたりする姿が印象的でした。また女子は花笠音頭とよさこい音頭を浴衣姿で披露し、拍手喝采を浴びました。半日で£280以上の売り上げがあり、収益金は全て村の活動費やチャリティーのために寄付をしました。

帝京ロンドン学園がこういった行事で地域のために活躍する機会は、今後も引き続き大切にしていきたいと思います。(久保)



Scout Visit 6月20日(木)

On Thursday 20th June, the local Scout group came to visit Teikyo School again. Members of the International Exchange Committee arranged several activities. First of all, the Scouts and the Teikyo students had to complete a quiz around the school and then they held a takoyaki making competition. Groups had to compete against each other to make 5 of the best takoyaki. Fillings ranged from corn and tuna to chocolate or even haribo! The judges had a difficult job of choosing the winner but one group did an excellent job.

It was great fun and everyone enjoyed cooking and chatting.

We hope to see the Scouts again soon! (Richard)



Wimbledon テニス観戦 7月4日(木)

期末テスト翌日の晴れ晴れとした気持ちと天気の下、Wimbledon 名物の The Queue を体験し、テニスの聖地へと足を踏み入れてきました。伝統のコートに立つ選手は白色のウェアしか許されていません。歴史の重みとこだわりを感じます。本物に触れる経験は選手も観客も一緒なのでしょう、生徒も歴史の証人の一人として食い入るように試合を見つめていました。ところで「ウィンブルドン」は全英オープンとは言いません。いわば街のテニスクラブの大会なんです。歴史と伝統、そして人も、時間をかけて育まれるものなのですね。(遠藤)

